

3月号

《あかりの里たより》

< H21年3月 1日発行 46版 > 荒川区東日暮里 2-48-1 TEL5604-3977

デイサービスの空き状況

	月	火	水	木	金	土
空き人数	5名	4名	7名	5名	5名	3名

ご利用をお待ちしています。見学望の方は車で送迎します。

季節の発見

上巳の節句

雛まつりは上巳の節句です。上巳(じょうし/じょうみ)とは3月上旬の巳の日という意味。(のちに3月3日に固定)。起源は300年頃の古代中国。季節の節目の邪気祓い行事として、形代(かたしろ)を身代わりとして川の水に流し厄を祓いました。宮中で、紙の人形を使った雛遊び(ひなあそび/ひいなあそび)が流行りました。「雛」とは、大きなものを小さくする、小さなかわいいこと。

昔から桃には邪気を祓う力があるとされ、上巳と桃が結びつきました(桃太郎の鬼退治もこれに由来)。百歳(ももとせ)まで長生きできるよう、桃花酒を飲む風習もあります。



荒川区無形文化財技術保持者(荒川マイスター)の人形師 竹中重男作 内裏雛。

ご近所の話

住所：町屋 1-21-7、 Tel：3892-9969



「第30回荒川区産業展」を開催



区内でつくられた製品等を区内外に広く紹介する、『モノづくりのまち 荒川』

日時：3月14日(土)と15日(日)10時~17時、 会場：荒川総合スポーツセンター、

窓口：荒川区経営支援課